

### 3. 将来のまちづくりの方向性

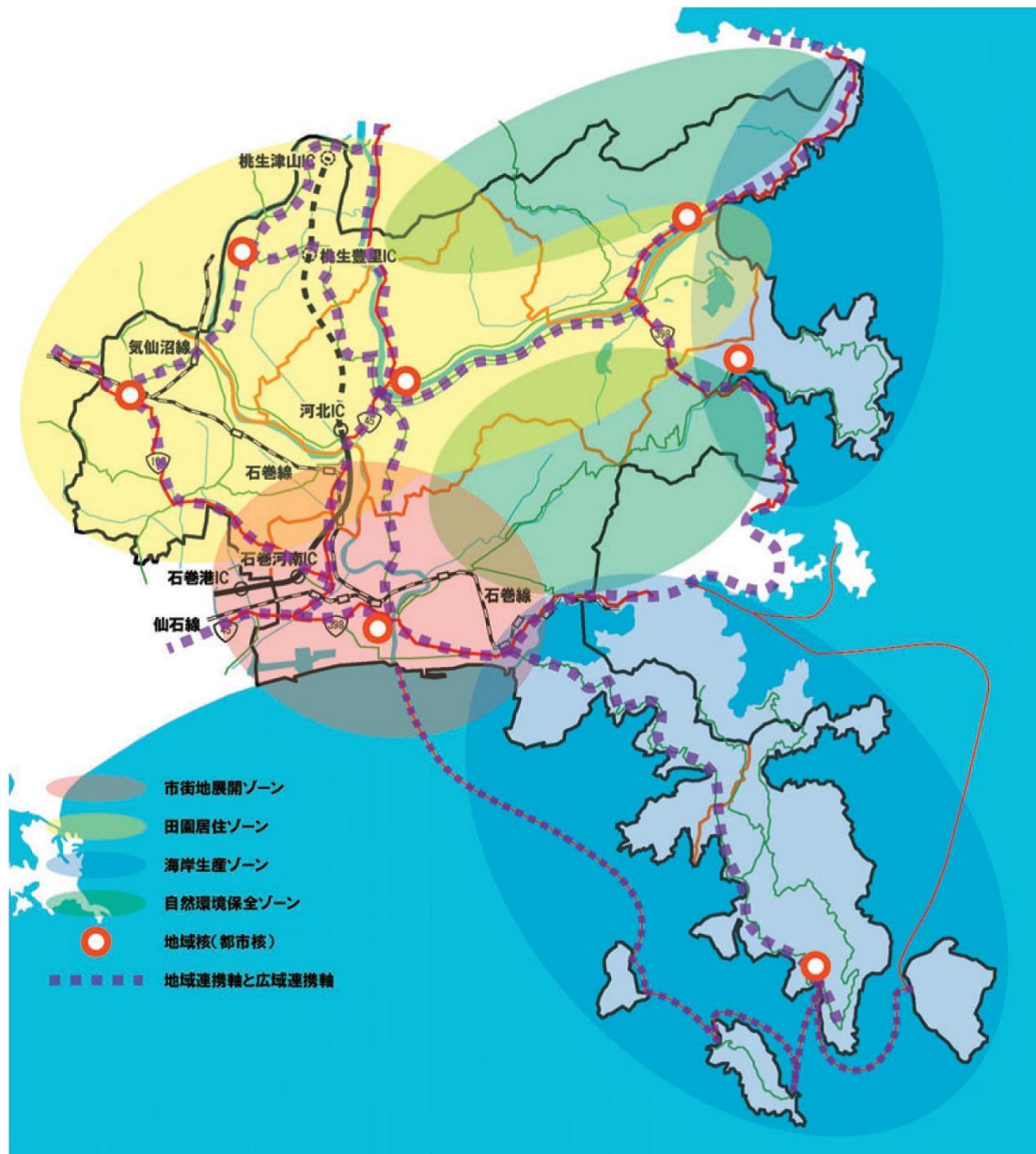
#### 3-1 上位計画の整理

##### (1) 石巻市総合計画

石巻市総合計画	
期間	平成 19 年度～32 年度
将来像	わたしたちが創りだす 笑顔と自然あふれる 元気なまち
基本目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. とともに創る協働のまち</li> <li>2. 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまち</li> <li>3. 地域資源を活かして元気産業を創造するまち</li> <li>4. 安心して健やかに暮らせるまち</li> <li>5. 心ゆたかな誇れるまち</li> <li>6. 地域の個性が輝き融和するまち</li> </ol>
地域別将来展望・目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻エリア) 港湾機能が充実した石巻港と遠洋沖合・沿岸漁業の基地としての石巻漁港が活性化し、市内各地域との交流を支える情報・人・道路などのネットワーク強化、医療、福祉、教育、商業、文化、スポーツ、交流、居住等の都市機能が集積された市民が集いにぎわい・楽しめる中心都市核の形成がなされ、元気で文化的な生活が営まれている。</li> <li>・河北エリア) 広大な農地、森林や北上川、長面海岸域等の豊かな自然環境を活用した農業、林業、畜産業、漁業に体験型観光等の取組が行われ、教育、商業、スポーツ、文化、交流、居住、交通体系、治安等の多様な都市機能が集積した活気ある生活が営まれている。</li> <li>・雄勝エリア) リアス式海岸特有の自然環境を活用した「つくり育てる漁業」が栄えるとともに、「雄勝硯」を活かした地場産業や海洋スポーツ、レジャーの機能を活かした交流等の取組が行われ、自然と調和・共生した心ゆたかな生活が営まれている。</li> <li>・河南エリア) 「旭山」の眼下に広がる豊穡な大地を活用した農業エリアと、自然と調和した都市エリアがそれぞれに発展しているとともに、芸術・文化・スポーツの他、医療、福祉、健康、教育、居住が広域的都市機能と連携しコミュニティも活発に機能した安全で安心な生活が営まれている。</li> <li>・桃生エリア) 雄大に流れる北上川に囲まれ、自然と調和した生活環境の中で、肥沃な大地を活かした農業が発展し、「はねこ踊り」等の豊かな地域文化がはぐくまれ、活発に機能したコミュニティ（地域社会）と福祉施策の充実した安全で安心な生活が営まれている。</li> <li>・北上エリア) 風光明媚な景観をシンボルとして、自然の恵みを活用した農漁業が発展。文化、スポーツ等の生涯教育活動が活発に行われ、自然と共生するゆとりある生活が営まれている。</li> <li>・牡鹿エリア) 雄大で豊かな自然環境を活用した漁業と、独自性のある捕鯨文化や観光産業が発展。医療、福祉の他、健康増進の機能を活かし、離島を含めた安全で安心な生活が営まれている。</li> </ul>

石巻市総合計画

方針図



交通に関する方針

地域連携軸と広域連携軸について

市としての一体化の促進と地域間交流・連携の活性化を図るため、地域核を結ぶ地域連携軸の整備を推進する。

また、地理的条件から他都市との連携が不可欠であるため、地域連携軸の整備とあわせて、他都市との交流を促進する広域連携軸の整備を推進する。

交通に関する施策

- ・日常生活における交通手段の確保
- ・移動支援の充実
- ・誰もが移動可能な手段の確保
- ・離島の交通手段の確保

## (2) 石巻市震災復興基本計画

石巻市震災復興基本計画	
期間	平成 23 年度～32 年度
将来像	<p>(まちづくりの施策大綱)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. みんなで築く災害に強いまちづくり</li> <li>2. 市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す</li> <li>3. 自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる</li> <li>4. 未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる</li> </ol>
地域別整備方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部市街地) 市街地の安全確保と多重防御による災害に強いまちづくり、石巻港における工業機能の早期復旧と中心市街地部の商業・観光機能の再興を進め、良好な住環境を備えた石巻市の復興のシンボルとなるまちづくり</li> <li>・東部市街地) 市街地の安全確保と多重防御による災害に強いまちづくり、石巻漁港における漁業機能の早期復旧と水産加工団地の再興を進め、良好な住環境を備えた石巻市の復興のシンボルとなるまちづくり</li> <li>・河北エリア) 海岸保全施設を早期復旧、農業と漁業の再生と高付加価値化。生活の基盤となる居住の安全確保、恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくり</li> <li>・雄勝エリア) 居住と漁港の安全確保、行政施設や医療福祉、教育施設の集約整備、水産業の速やかな復旧と観光事業化、恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくり</li> <li>・北上エリア) 居住の安全確保、医療、福祉、教育体制の確立、水産業や農業の速やかな復旧と高付加価値化。恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくり</li> <li>・牡鹿エリア) 居住と漁港の安全確保、水産業や観光資源の速やかな復旧、恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくり</li> <li>・河南・桃生エリア) エリアの基幹産業である農業の速やかな復旧と高付加価値化。恵まれた自然や歴史的資源を活かした地域づくり</li> </ul>
交通に関する施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通弱者対策&gt;&gt;仮設住宅バス運行事業、高齢者・障がい者などの交通弱者のための証明書自動交付機設置事業</li> <li>・JR の早期全線復旧&gt;&gt;JR 仙石線・JR 石巻線・JR 気仙沼線の復旧</li> <li>・バス路線の再構築&gt;&gt;バス路線構築事業、総合交通計画改定事業</li> <li>・離島航路の整備&gt;&gt;浮棧橋整備事業、離島航路発着所整備事業、新造船導入事業</li> </ul>

道路網図



【市街地部の道路網図】



### (3) 石巻市都市計画マスタープラン

石巻市都市計画マスタープラン	
期間	平成 17 年～32 年
将来像	地域の魅力や個性を活かした にぎわい あふれるまち 石巻
基本目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住み続けられるまち</li> <li>2. 個性と活気にあふれるまち</li> <li>3. 地域資源を大切にするまち</li> <li>4. 自然と共生するまち</li> <li>5. 住民とともにつくるまち</li> </ol>
地域別将来展望・目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻広域都市計画区域) <ul style="list-style-type: none"> <li>現状の都市計画区域及び区域区分を維持し、今後も適正に整備、開発及び保全を行い、都市的機能を整備充実させていく。</li> </ul> </li> <li>・河北都市計画区域) <ul style="list-style-type: none"> <li>現状の都市計画区域を維持し、今後も都市的機能を整備充実させていく。</li> </ul> </li> <li>・雄勝都市計画区域及び牡鹿都市計画区域) <ul style="list-style-type: none"> <li>両都市計画区域については、都市施設の整備がほぼ完了したものの人口減少が止まらないことから、これまで整備された都市的機能を維持充実させながら、今後の地域の状況や住民の意向を勘案し、都市計画区域のあり方を検討していく。</li> </ul> </li> <li>・都市計画区域外) <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで都市計画区域がなかった桃生地域及び北上地域については、コンパクトな都市づくりを目指すことから都市計画区域の設定は行わず、今後、いつまでも住み続けることができるよう、生活環境を維持充実させ、地域住民とともに地域資源や地域の個性を大切に守り育てていくまちづくりを推進していく。</li> </ul> </li> </ul>
交通に関する方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部都市エリア) 鉄道は、利便性の向上と交通結節機能の強化、駅周辺環境の整備推進。バスは、まちなか商業地への利用客の誘導、エリア全体を網羅する交通網の整備、他エリアとの連携を強化するための幹線交通の維持確保</li> <li>・東部都市エリア) 鉄道は、利便性の向上と交通結節機能の強化、適正な駅周辺環境の維持管理推進。幹線バス交通の維持と幹線から放射状に広がる毛細的な交通体系の確立</li> <li>・北部都市エリア) バスは、他エリアから西部都市エリアへの中継地点であるため、エリア間連携を強化するための幹線交通の維持確保</li> <li>・里海エリア) バスは、児童・生徒の通学手段の確保、高齢者等の交通弱者に配慮した路線体系の確立。航路では、バリアフリー化に対応した栈橋や高速カーフェリーの導入の他、臨時発着場所の検討等利便性の向上や航路の維持</li> <li>・里山エリア) 鉄道は、利便性の向上と交通結節機能の強化、適正な駅周辺環境の維持管理。バスでは、山間部には交通不便地区が散在、高齢化比率も高いことから、児童・生徒や高齢者等の交通弱者に配慮した交通体系の確立</li> </ul>

# 石巻市都市計画マスタープラン

交通に関する施策

- ・鉄道) 通勤通学などにおける利便性を強化するとともに、駅周辺においては利用しやすい交通結節環境を形成する。
- ・航路) 離島等を結ぶ不可欠な移動手段としての航路を今後も維持し、島民や観光で訪れる人々にとって安全で便利な運航環境を形成する。
- ・バス) 中心市街地と各地域を結ぶとともに、地域内の循環移動の手段としての機能を強化し、市民生活における「日常生活の足」としての適切な運行環境を形成する

方針図

